

科目名	二級建築士 計画									
科目名(英)	Architectural Planning									
単位数	4.8単位		時間数		72時間		担当者		森行 美枝	
実施年度	2020年度		実施時期		前期		担当者実務経験		建築設計事務所に設計・監理業務担当	
対象学科・学年	建築士専攻科 1年									
授業概要	学科Ⅰで出題される以下の項目について基本知識を理解し習得する。気象 換気 伝熱 日照 音響 色彩 住宅 商業建築 公共建築 給排水設備 電気・照明設備 消火・防災設備									
授業形式	講義： ○		演習： △		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△	
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標				
	○	○				2級建築士出題範囲である 伝熱計算、露点温度等のグラフが読める。				
	○	○				日照・日射・採光の図形を見て、出題問題の正解が導き出せる。				
	○	○				建築物に付随する設備についての種類や役割が説明できる。				
	○	○				建築の歴史において、建築物の名称、建築家名、建築様式につて正解を選択できる。				
	○	○				住宅から公共建築物まで、特徴や都市においての役割など、正解を選択できる。				
テキスト・教材 参考図書	日建学院2級建築士学科受験テキスト 学科Ⅰ計画									
授業計画	回数	授業項目・内容					授業外学修指示			
	1	第1章 気候（屋外の気候、屋内の環境）					初回に入る前に 全体カリキュラムを確認する。			
	2	第1章 気候 （空気汚染、換気）					授業終了ごの確認問題は専用のファイルで保管。			
	3	第2章 伝熱・結露（伝熱）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	4	第2章 伝熱・結露（結露）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	5	第1章～第2章までの確認テスト					テスト後必ず解説を読み、復習する。			
	6	第3章 日照・日射・採光					授業に入る前に 3章～6章カリキュラムを確認する。			
	7	第4章 音響（音の性質、遮音、音響計画）					授業終了ごの確認問題は専用のファイルで保管。			
	8	第5章 色彩（概要、表色系）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	9	第5章 色彩（色彩と心理、色彩による環境調整）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	10	第6章 環境工学融合（用語）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	11	第6章 環境工学融合（単位）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	12	第3章～第6章 確認テスト					テスト後必ず解説を読み、復習する。			
	13	第1章～第6章実力テスト					テスト後必ず解説を読み、復習する。適宜 質問カード記入提出。			
	14	第7章 空気調和設備 1（空気調和設備の種類）					授業に入る前に 7章～12章カリキュラムを確認する。			
	15	第7章 空気調和設備 2（空気調和設備計画）					授業終了ごの確認問題は専用のファイルで保管。			
	16	第8章 給水設備（給水設備）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	17	第8章 給水設備（給湯設備）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	18	第9章 排水衛生設備（排水設備）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	19	第9章 排水衛生設備（排水設備）衛生設備）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	20	第10章 電気・照明設備（電気設備）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	21	第10章 電気・照明設備（証明設備）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	22	第11章 消火・防災設備（消火設備）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	23	第11章 消火・防災設備（防災設備）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	24	第12章 設備融合（省エネルギー・環境保全）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	25	第12章 設備融合（用語）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	26	第7章～12章確認テスト					テスト後必ず解説を読み、復習する。			
	27	第13章建築史（日本建築史西洋建築史、近代・現代建築史）					13章～18章カリキュラム確認する。			
	28	第14章 計画一般（面積・規模、寸法設計、屋根、開口部、仕上げ、建築精算、防火、防災計画）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	29	第15章 住宅（独立住宅）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	30	第15章 住宅（集合住宅）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	31	第16章商業建築（店舗、事務所、宿泊施設、劇場、映画館、工場、倉庫）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	32	第17章公共建築（学校、幼稚園、保育所、図書館、美術、）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	33	第17章 地域計画（博物館、医療施設、その他の公共施設）					前回までの復習を確認問題で実施する。			
	34	第18章 地域計画（住宅計画、都市問題・都市理論）					今回の確認問題をファイルし、次までに復習。			
	35	第13章～18章確認テスト					テスト後必ず解説を読み、復習する。			
36	第13章～第18章実力テスト					今まで配布した、問題、解説ファイル確認し、見直す。質問カード提出より、情報共有する。				
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。※60%以上取得すること									
	(2)2級建築士 学科本試験で合格を目指すこと 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。									
			言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合		
	確認テスト		○	○				40%		
	実力試験		○	○				60%		
履修上の注意	出席率60%以上が単位付与の条件									

科目名	二級建築士 法規					
科目名(英)	Building regulations					
単位数	8単位		時間数	128時間	担当者	橋 俊明
実施年度	2020年度		実施時期	前期	担当者実務経験	設計会社にて設計担当
対象学科・学年	建築士専攻科 1年					
授業概要	学科Ⅱで出題される以下の項目について基本知識を理解し習得する。 建築基準法 バリアフリー法 耐震改修法 建築士法 都市計画法 品確法					
授業形式	講義：	○	演習：	△	実習：	実技：
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標
	○	○	△			法令集の使用の方法の手順を守れている。
	○	○				面積・高さ等の算定方法 構造強度 防火関係 防火構造等 概要が説明できる。
	○	○				建築物に付随する設備についての種類や役割を説明できる。
	○	○				建築の歴史において、建築物の名称、建築家名、建築様式について正答を導き出せる
	○	○				法令集を使用して、各章の答えを導くことができる。
テキスト・教材 参考図書	日建学院2級建築士学科受験テキスト 学科Ⅱ法規					
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示
	1	建築基準法全体説明 法令集の使い方説明				ライン引き インデックス 配布
	2	法令集インデックスの貼り方				付録 法令集準備編を確認させる
	3	重要法条文ライン引き				放課後自宅でもライン引きさせる
	4	重要法条文ライン引き				放課後自宅でもライン引きさせる
	5	重要法条文ライン引き				放課後自宅でもライン引きさせる
	6	第1章 総則 用語の定義				放課後自宅でもライン引きさせる
	7	総則 面積・高さ等の算定方法				今回予定範囲を予習する
	8	総則 面積・高さ等の算定方法				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	9	総則 確認済証の交付				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	10	総則 確認済証の交付				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	11	総則 手続き等(中間検査等)				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	12	総則 手続き等(中間検査等)				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	13	第2章 一般構造等				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	14	一般構造				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	15	建築設備				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	16	第3章 構造強度				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	17	構造関係規定の構造				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	18	構造方法(仕様規定)				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	19	構造計算				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	20	確認テスト				今までの復習プリントで復習
	21	実力試験				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	22	第4章 防火関係				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	23	防火構造等 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	24	防火構造等 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	25	耐火構造				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	26	法22条区域の建築物				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	27	耐火建築物としなければならない特殊建築物				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	28	防火地域、準防火地域				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	29	防火区画等				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	30	内装制限1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	31	内装制限2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	32	避難施設等				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	33	第4章の 確認テスト				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	34	第5章 都市計画区域の制限 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	35	都市計画区域の制限 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	36	道路壁面戦 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	37	道路壁面戦 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	38	用途地域 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	39	用途地域 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	40	容積率 建蔽率 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	41	容積率 建蔽率 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	42	敷地面積・低層住居専用地域の制限 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	43	敷地面積・低層住居専用地域の制限 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	44	高さ制限 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	45	高さ制限 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	46	地区、街区等 1				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	47	地区、街区等 2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	48	確認テスト				今までの復習プリントで復習
	49	実力試験				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	50	第5章の確認テスト				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	51	第6章 雑則等				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	52	雑則				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	53	建築協定				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	54	建築審査会、罰則				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング
	55	全範囲の模擬試験1回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	56	全範囲の模擬試験2回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	57	全範囲の模擬試験3回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	58	全範囲の模擬試験4回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	59	全範囲の模擬試験5回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	60	全範囲の模擬試験6回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	61	全範囲の模擬試験7回目 1章～5章の範囲				全範囲を今までのプリントで復習
	62	予想問題実施 1 回目				全範囲を今までのプリントで復習
	63	試験前述 復習問題 試験諸注意				全範囲を今までのプリントで復習
	64	試験終了後、自己採点会実施 2次試験の説明				全範囲を今までのプリントで復習
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。※60％以上取得すること					
	(2)2級建築士 学科本試験で合格を目指すこと 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他
	確認テスト	○	○			30%
	実力試験	○	○			70%
履修上の注意	出席60％以上が単位付与の条件・					

科目名		二級建築士 構造													
科目名(英)		Building construction													
単位数		8単位		時間数		128時間		担当者		柴田 義泰					
実施年度		2020年度		実施時期		前期		担当者実務経験							
対象学科・学年		建築士専攻科 1年													
授業概要		学科Ⅲで出題される以下の項目について基本知識を理解し習得する。 構造物と力 静定構造物の応力 トラス 断面の性質 座屈 荷重 木構造 鉄筋コンクリート構造 鉄骨構造 特殊構造 建築材料 等内容を知ること、2級建築士レベルの知識を身につける。													
授業形式		講義：○		演習：△		実習：		実技：		※ 主たる方法：○ その他：△					
学習目標 (到達目標)		言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他					
		目標													
		○	○			構造力学に必要な基礎数学が解ける。(中学程度の基礎数学力)									
		○	○			静不定構造物の算出ができる									
		○	○			木造構造物の各部の名称や特徴を説明できる。									
		○	○			コンクリート構造物の各部の名称や特徴を説明できる。									
		○	○			鉄骨構造物の各部の名称や特徴を説明できる。									
テキスト・教材 参考図書		日建学院2級建築士学科受験テキスト 学科Ⅲ構造													
		回数		授業項目・内容						授業外学修指示					
		1 生活の中で構造について、建築士試験とは。 テキストにおいて予習する													
		2		第1章 構造物と力 反力の計算						構造力学に必要な基礎数学を予習する					
		3		第2章 構造物と力 単純梁の計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		4		第1章 構造物と力 方持ち梁の計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		5		第2章 静定構造物の応力 3ヒンジラーメンの計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		6		第2章 静定構造物の応力 静定構造物の計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		7		第3章 特定トラスの応力 トラス構造種類 や特徴						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		8		第3章 特定トラスの応力 トラス構造の計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		9		第4章 断面の性質 断面構造 特徴						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		10		第4章 断面の性質 図芯について						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		11		第4章 断面の性質 断面係数						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		12		確認テスト						今までの復習プリントで復習					
		13		第4章 断面の性質 断面2次モーメント計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		14		第5章 応力度と許容応力度 軸応力度						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		15		第5章 応力度と許容応力度 曲げ応力度						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		16		第5章 応力度と許容応力度 せん断応力度						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		17		第5章 応力度と許容応力度 軸応力度						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		18		第5章 応力度と許容応力度 許容応力度						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		19		第5章 応力度と許容応力度 許容曲げモーメント						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		20		第5章 応力度と許容応力度 圧縮応力度との組み合わせ						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		21		第6章 変形と静不定構造物 静不定構造物とは						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		22		第6章 変形と静不定構造物 基礎解法						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		23		第6章 変形と静不定構造物 破棄と破壊荷重						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		24		第6章 変形と静不定構造物 保有水平耐力						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		25		確認テスト						今までの復習プリントで復習					
		26		第7章 荷重・外力 構造物の安定と不安定						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		27		第7章 荷重・外力 建物に作用する外力とその伝達メカニズム						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		28		第7章 荷重・外力 構造設計法の概要 1						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		29		第7章 荷重・外力 構造設計法の概要 2						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		30		第8章 地盤と基礎構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		31		第8章 地盤と基礎構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		32		第8章 地盤と基礎構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		33		第8章 地盤と基礎構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		34		第9章 木構造 木質構造の概要						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		35		第9章 木構造 木造と木質材料						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		36		第9章 木構造 小屋組 軸組						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		37		確認テスト						今までの復習プリントで復習					
		38		第10章 鉄筋コンクリート構造 鉄筋コンクリート構造とは						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		39		第10章 鉄筋コンクリート構造 RO造の材料						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		40		第10章 鉄筋コンクリート構造 スラブ 耐震壁						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		41		第10章 鉄筋コンクリート構造 断面算定						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		42		第11章 鉄骨構造 鉄骨構造の概要						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		43		第11章 鉄骨構造 種類と性質						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		44		第11章 鉄骨構造 トラス構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		45		第11章 鉄骨構造 耐火被覆 及びさび止め						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		46		第12章 その他の構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		47		第12章 その他の構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		48		第12章 その他の構造						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		49		確認テスト						今までの復習プリントで復習					
		50		第13章 構造設計 木造構造物の耐力壁の計算						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		51		第13章 構造設計 壁式構の耐力壁配置計画						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		52		第13章 構造設計 鉄骨造構造計画						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		53		第13章 構造設計 ラーメン構造の柱配計画						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		54		第14章 建築材料 構造用材料 木材						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		55		第14章 建築材料 構造用材料 金属						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		56		第14章 建築材料 構造用材料 コンクリート						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		57		第14章 建築材料 内装材料 非金属材料						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		58		第14章 建築材料 内装材料 石材						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		59		第14章 建築材料 内装材料 ガラス						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		60		第14章 建築材料 内装材料 左官材料						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		61		第15章 建築材料 プラスチック						復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファインリング					
		62		確認テスト						今までの復習プリントで復習					
		63		模擬試験						本番を想定 終了後答え合わせ。					
		64		本試験後採点及び復習						2次試験に備える					
評価方法		(1)模擬試験を実施する。※60%以上取得すること (2)確認テスト (2)2級建築士 学科本試験で合格を目指すこと 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。													
				言語情報		知的技能		運動技能		態度・意欲		その他		評価割合	
		模擬試験		○		○						○		60%	
		確認テスト		○		○								30%	
		2級建築士 学科本試験												10%	
履修上の注意		出席率60%以上が単位付与の条件													

科目名	二級建築士 施工						
科目名(英)	Building Construction						
単位数	4.8単位		時間数	72時間	担当者	納富 友羅	
実施年度	2020年度		実施時期	前期	担当者実務経験		
対象学科・学年	建築士専攻科 1年						
授業概要	学科Ⅳで出題される以下の項目について基本知識を理解し習得する。 工事監理 施工業務 仮設工事 鉄筋工事 鉄骨工事 木工事 設備工事 建築積算 測量 工事契約						
授業形式	講義： ○		演習： △	実習：	実技：	※ 主たる方法:○ その他:△	
学習目標 (到達目標)	言語情報	知的技能	運動技能	態度意欲	その他	目標	
	○	○				工事契約における重要事項と留意事項を説明することができる	
	○	○				鉄筋コンクリート造の施工方法に関する、過去の建築士問題が解ける	
	○	○				鉄骨造の施工方法に関する、過去の建築士問題が解ける	
	○	○				防水工事～設備工事の施工方法についての過去の建築士試験問題が解ける	
	○	○				積算に関する知識を試す、過去の建築士問題が解ける。	
テキスト・教材 参考図書	日建学院2級建築士学科受験テキスト 学科Ⅳ施工						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	第1章 工事契約1				第1章テキスト内の問題を事前に回答しておく	
	2	第1章 工事契約2				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	3	第2章 工事監理・施工業務				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	4	第2章 工事監理・施工業務				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	5	第3章 地盤調査・測量 第4章 仮設工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	6	第3章 地盤調査・測量 第4章 仮設工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	7	第3章 地盤調査・測量 第4章 仮設工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	8	確認テスト				確認テストと解説を見直し復習する	
	9	第5章 土工事・基礎地業工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	10	第5章 土工事・基礎地業工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	11	第6章 鉄筋コンクリート工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	12	第6章 鉄筋コンクリート工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	13	第7章 鉄骨工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	14	第7章 鉄骨工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	15	第8章 コンクリートブロック工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	16	第8章 コンクリートブロック工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	17	第9章 木工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	18	第9章 木工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	19	確認テスト				確認テストと解説を見直し復習する	
	20	第10章 防水・屋根工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	21	第10章 防水・屋根工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	22	第11章 左官工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	23	第11章 左官工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	24	第12章 タイル・張石工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	25	第12章 タイル・張石工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	26	確認テスト				確認テストと解説を見直し復習する	
	27	第13章 塗装工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	28	第13章 塗装工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	29	第14章 建具・ガラス工事 第15章 内装・断熱工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	30	第14章 建具・ガラス工事 第15章 内装・断熱工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	31	第16章 ユニット工事 第17章 設備工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	32	第16章 ユニット工事 第17章 設備工事				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	33	確認テスト				確認テストと解説を見直し復習する	
	34	第18章 用語・機械 第19章積算				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
	35	第18章 用語・機械 第19章積算				復習問題で復習 プリントは次回まで提出 解説と一緒にファイリング	
36	模擬試験				今までの内容を復習する		
評価方法	(1)定期試験(筆記)を実施する。※60%以上取得すること						
	(2)2級建築士 学科本試験で合格を目指すこと 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	確認テスト	○	○				40%
	実力試験	○	○				60%
履修上の注意	出席率60%以上が単位付与の条件						

科目名	二級建築士 設計製図						
科目名(英)	ARCHITECTURAL DESIGN DRAWING						
単位数	9単位		時間数	136時間	担当者	納富 友羅	
実施年度	2020年度		実施時期	前期	担当者実務経験		
対象学科・学年	建築士専攻科 1年						
授業概要	2級建築士2次対策レベルに関する 各建築構造の基礎知識から応用を身に着ける。						
授業形式	講義： △	演習： ○	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	△	○				方眼紙を読みとり、㎡計算や量数を瞬時に算出できる。	
	○	○				木造建築の課題の特徴、出題傾向を説明できる。	
	○	○				RC建築構造の課題の特徴、出題傾向を説明できる。	
	○	○				S造の課題の特徴、出題傾向を説明できる。	
	○	○				各構造の矩計図、断面図の特徴と、各部の名称を応えられる	
テキスト・教材 参考図書	建築士専攻科オリジナルテキスト						
授業計画	回数	授業項目・内容			授業外学修指示		
	1	近年の試験対策について 全体概要説明			事前にテキスト確認する		
	2	設計製図試験の概要 学習のポイント			前回学習したことを復習する		
	3	本試験出題のイメージ..			エキスと巻末の表現補法を確認		
	4	計画の要点の概要			前回学習したことを復習する		
	5	記述について、 解答文作成のポイント、記述における基本構成…			前回学習したことを復習する		
	6	設問に対して明快に記述する 各種図面について			前回学習したことを復習する		
	7	図面と整合した記述をする			前回学習したことを復習する		
	8	各種図面について 部分詳細図と矩計図			前回学習したことを復習する		
	9	各種図面について 1階床仕上げが変更になった場合			前回学習したことを復習する		
	10	各種図面について 建物条件に変化があった場合			前回学習したことを復習する		
	11	各種図面について断面図について			前回学習したことを復習する		
	12	共通項目 設計製図試験の概要 試験の制度 特徴とポイント			前回学習したことを復習する		
	13	共通項目 設計製図試験の概要 不合格の図面とは			自己採点表を配布事前に確認させ、減点項目を知っておく。		
	14	共通項目 設計製図試験の概要 受験の心得え 出題傾向			試験当時配布プリントを配布確認		
	15	共通項目 設計製図試験の概要 近年の出題傾向			高齢者に向けた対応を調べさせる。		
	16	共通項目 製図を始める前に 製図用具、用紙のセットのしかた			テキストを忘れないように		
	17	共通項目 製図を始める前に (ビデオ)様々な表現			表現方法テキストで確認		
	18	線の種類と用途、製図記号 方眼紙で練習			表現方法テキストで確認		
	19	外構、植栽等の表現 方眼紙で練習			表現方法テキストで確認		
	20	家具 設備機器等の表現 方眼紙で練習			表現方法テキストで確認		
	21	設計製図試験における関連法規			建築基準法法令集持参確認		
	22	木造 木造専用住宅 構造計画 配置計画と外部動線					
	23	木造 木造専用住宅 平面計画					
	24	木造 木造専用住宅 課題文の読み取り、			色鉛筆 蛍光ペン準備		
	25	木造 木造専用住宅 ケーススタディ エスキスの進め方			前回学習したことを復習する		
	26	木造 木造併用住宅 構造計画 配置計画と外部動線			前回学習したことを復習する		
	27	木造 木造併用住宅 平面計画			前回学習したことを復習する		
	28	木造 木造併用住宅課題文の読み取り、			前回学習したことを復習する		
	29	木造 木造併用住宅 ケーススタディ エスキスの進め方			前回学習したことを復習する		
	30	木造 要求図面 要求図面の描き方			テキスト熟読する		
	31	木造 要求図面 1階平面図兼配置図と2階平面図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	32	木造 要求図面 立面図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	33	木造 要求図面 断面図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	34	木造 要求図面 2階床伏せ図兼1階小屋伏せ図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	35	木造 要求図面 部分詳細図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	36	鉄筋コンクリート造(RC造) 概要			前回学習したことを復習する		
	37	ラーメン構造 構造 計画			前回学習したことを復習する		
	38	ラーメン構造 配置計画と外部動線			前回学習したことを復習する		
	39	ラーメン構造 平面計画			前回学習したことを復習する		
	40	鉄筋コンクリート造 課題文の読み取り、			前回学習したことを復習する		
	41	鉄筋コンクリート造 ケーススタディ エスキスの進め方			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	42	鉄筋コンクリート造 要求図面の描き方(ラーメン構造)			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	43	鉄筋コンクリート造 立面図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	44	鉄筋コンクリート造 断面図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	45	鉄筋コンクリート造 部分詳細図			テキスト巻末にある答案例確認し表現補法確認する		
	46	鉄骨造(S造)					
	47	鉄骨造(S造)(RC造) 概要			6月下旬に課題発表 特徴等事前調査を指示する。		
	48	純ラーメン構造 構造 計画			法令集持参、関連法規に注意させる		
	49	純ラーメン構造 配置計画と外部動線			建築計画テキストを持参させ、プリントと照らし合わせる。		
	50	純ラーメン構造 平面計画			建築構造テキストを持参させ、プリントと照らし合わせる。		
	51	鉄骨造(S造) 課題文の読み取り、			事例をもとに解説、プリントうはファイリングの支持をする。		
	52	鉄骨造(S造) ケーススタディ エスキスの進め方			11月下旬に課題発表 特徴等事前調査を指示する。		
	53	鉄骨造(S造) 要求図面の描き方(純ラーメン構造)			12月下旬に課題発表 特徴等事前調査を指示する。		
	54	鉄骨造(S造) 立面図			図面のチェックと修正		
	55	鉄骨造(S造) 断面図			図面のチェックと修正		
	56	鉄骨造(S造) 部分詳細図			図面のチェックと修正		
	57	チャレンジ課題① 課題読み合わせ ポイントライン引き			テキスト巻末課題準備		
	58	チャレンジ課題① 作図演習			テキスト巻末課題準備		
	59	チャレンジ課題① 作図演習			テキスト巻末課題準備		
	60	チャレンジ課題① 作図演習			テキスト巻末課題準備		
	61	チャレンジ課題解説 情報共有			解説復習		
	62	チャレンジ課題解説 情報共有			解説復習		
	63	チャレンジ課題② 課題読み合わせ ポイントライン引き			図面のチェックと修正		
	64	チャレンジ課題② 作図演習			図面のチェックと修正		
	65	チャレンジ課題② 作図演習			図面のチェックと修正		
	66	チャレンジ課題② 作図演習			図面のチェックと修正		
	67	まとめ 整理			演習問題れんけいする。		
評価方法	(1)課題の提出 (2)課題の発表 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	練習課題	○	◎				30%
	チャレンジ課題①	○	◎				40%
	チャレンジ課題②	○	◎				30%
履修上の注意	出席率60%未満の者には単位を付与しない。						

科目名 二級建築士 設計製図演習							
科目名(英) ARCHITECTURAL DESIGN DRAWING							
単位数	18単位	時間数	240時間	担当者	納富 友隆		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験			
対象学科・学年	建築士専攻科 1年						
授業概要	設計製図試験に対応した基礎理論と課題図面の解説、また試験に対応した模擬試験の演習と解説を通い、実務レベルの専門技術の習得を図る						
授業形式	講義：△	演習：○	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	○	○	過去の2級建築士製図試験出題図面を、正しく作成することができる				
	○	○	1時間以内でエスキスをチェックリストをもとに、計画することができる。				
	○	○	15分以内に設計趣意を文書化できる。				
	○	○	正確な面積計算や、各要求スペースを指図枠内で作成できる。				
	○	○					
テキスト・教材 参考図書	建築士専攻科オリジナルテキスト						
授業計画	建築士 専攻科 1年		授業項目・内容		授業外学習指示		
	01	1	近年の試験対策について	全体概要説明	事前にテキストを確認する		
	02	2	設計製図試験の概要				
	03	3	建築物のエスキス方法の確認	未完成者指導	オリジナルテキストを参照させる		
	04	4	関係建築物VTR 鑑賞		必要部分のみ指導		
	05	5	模擬試験1 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	06	6	模擬試験1 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	07	7	模擬試験1 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	08	8	模擬試験1 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	09	9	模擬試験1 の解説				
	10	10	模擬試験1 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	11	11	模擬試験1 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	12	12	模擬試験1 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	13	13	模擬試験2 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	14	14	模擬試験2 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	15	15	模擬試験2 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	16	16	模擬試験2 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	17	17	模擬試験2 の解説				
	18	18	模擬試験2 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	19	19	模擬試験2 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	20	20	模擬試験2 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	21	21	模擬試験3 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	22	22	模擬試験3 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	23	23	模擬試験3 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	24	24	模擬試験3 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	25	25	模擬試験3 の解説				
	26	26	模擬試験3 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	27	27	模擬試験3 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	28	28	模擬試験3 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	29	29	模擬試験4 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	30	30	模擬試験4 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	31	31	模擬試験4 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	32	32	模擬試験4 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	33	33	模擬試験4 の解説				
	34	34	模擬試験4 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	35	35	模擬試験4 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	36	36	模擬試験4 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	37	37	模擬試験5 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	38	38	模擬試験5 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	39	39	模擬試験5 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	40	40	模擬試験 5 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	41	41	模擬試験 5 の解説				
	42	42	模擬試験5 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	43	43	模擬試験5 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	44	44	模擬試験5 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	45	45	模擬試験6 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	46	46	模擬試験6 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	47	47	模擬試験6 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	48	48	模擬試験 6 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	49	49	模擬試験 6 の解説				
	50	50	模擬試験6 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	51	51	模擬試験6 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	52	52	模擬試験6 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	53	53	模擬試験7 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	54	54	模擬試験7 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	55	55	模擬試験7 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	56	56	模擬試験7 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	57	57	模擬試験7 の解説				
	58	58	模擬試験7 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	59	59	模擬試験7 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	60	60	模擬試験7 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	61	61	出題型模擬試験 9:30集合 本書模擬体験 説明		実務経験者 説明者持ち込み移動		
	62	62	公開模試試験		事前にテキストを確認する		
	63	63	公開模試試験				
	64	64	公開模試試験				
	65	65	公開模試試験 終了後自由解散		提出し、採点結果 後日送付		
	66	66	模擬試験8 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	67	67	模擬試験8 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	68	68	模擬試験8 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	69	69	模擬試験8 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	70	70	模擬試験8 の解説				
	71	71	模擬試験8 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	72	72	模擬試験8各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	73	73	模擬試験8 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	74	74	模擬試験9 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	75	75	模擬試験9 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	76	76	模擬試験9 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	77	77	模擬試験9 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	78	78	模擬試験9の解説				
	79	79	模擬試験9 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	80	80	模擬試験9 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	81	81	模擬試験9 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	82	82	模擬試験10 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	83	83	模擬試験10 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	84	84	模擬試験10 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	85	85	模擬試験10 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	86	86	模擬試験10 の解説				
	87	87	模擬試験10 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	88	88	模擬試験10 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	89	89	模擬試験10 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	90	90	模擬試験11 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	91	91	模擬試験11 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	92	92	模擬試験11 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	93	93	模擬試験11 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	94	94	模擬試験11 の解説				
	95	95	模擬試験11 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	96	96	模擬試験11 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	97	97	模擬試験11 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	98	98	模擬試験12 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	99	99	模擬試験12 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	100	100	模擬試験12 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	101	101	模擬試験12 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	102	102	模擬試験12 の解説				
	103	103	模擬試験12 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	104	104	模擬試験12 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	105	105	模擬試験12 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	106	106	模擬試験13 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	107	107	模擬試験13 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	108	108	模擬試験13 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	109	109	模擬試験13 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	110	110	模擬試験13 の解説				
	111	111	模擬試験13 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	112	112	模擬試験13 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	113	113	模擬試験13 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	114	114	模擬試験14 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		【取り勘正】1面目チェックリストによりチェック		
	115	115	模擬試験14 平面図より作図 1階		時間内作図に集中		
	116	116	模擬試験14 平面図より作図 2階		【取り勘正】2面目チェックリストによりチェック		
	117	117	模擬試験14 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		【取り勘正】3面目チェックリストによりチェック 製図時間満了まで試験終了（ペーパー返す）		
	118	118	模擬試験14 の解説				
	119	119	模擬試験14 各自の添削図面をもちよりグループ学習		情報共有		
	120	120	模擬試験14 各自の添削図面をもちよりグループ学習 情報共有		情報共有		
	121	121	模擬試験14 全体で情報共有。 未完成者指導		完成まで 最速学習		
	122	122	本試験注意事項説明		実務経験者 交通方法確認 持ち物確認		
	123	123	直前問題 問題読―エスキス 一チェックリストによるチェック		図面のチェックと修正		
	124	124	直前問題 平面図より作図 1階		図面のチェックと修正		
	125	125	直前問題 平面図より作図 2階		図面のチェックと修正		
	126	126	直前問題 立面、断面、床組兼小壁伏図 製図		図面のチェックと修正		
	127	127	質疑応答		質疑事項の整理		
	128	128	本試験終了後 学校へ帰り、エスキスチェック 自己採点 終了		12月の発表まで待つ		
評価方法	(1)練習課題の完成度 (2)模擬試験 (3)2級建築士本試験 以上を下記の割合・割合で評価する。 成績評価基準は、S(80点以上)・A(70点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(50点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	練習課題		◎	◎			60%
	模擬試験		◎	◎			30%
2級建築士本試験					○	10%	
履修上の注意 原則、本試験受験が単位認定の条件となる。							

科目名	特別講座Ⅰ（施工管理）選択						
科目名(英)							
単位数	1単位	時間数	20時間	担当者	橘 俊明		
実施年度	2020年度	実施時期	前期	担当者実務経験	設計会社にて設計担当		
対象学科・学年	建築士専攻科(建築士)1年						
授業概要	2施工_学科試験合格を視野に、問題読解に必要な基本的な知識を要点を絞り込んで身につけていきます。また、理解度確認のため小テスト、模擬テストを複数回、実施し実力をつけていきます。						
授業形式	講義：△	演習：○	実習：	実技：	※ 主たる方法：○ その他：△		
学習目標 (到達目標)	言語 情報	知的 技能	運動 技能	態度 意欲	その他	目標	
	○	○				建築施工に関する専門用語の意味を正しく説明できる。	
	○	○				小テストの平均正解率60%以上を獲得できる。	
	○	○				模擬テストの平均正解率60%以上を獲得できる。	
テキスト・教材 参考図書	①. 2級建築施工管理技士要点テキスト(2019年度版)市ヶ谷出版社 ②. 2級建築施工管理技士即戦問題集(2019年度版)市ヶ谷出版社						
授業計画	回数	授業項目・内容				授業外学修指示	
	1	建築学 / 環境工学 / 構造力学 / 一般構造/建築材料				・テキストの該当範囲を事前に読んでおくこと ・授業内容に係る複数回、小テスト・模擬テストを実施するので、復習しておくこと	
	2	共通 / 舗装・植栽工事 / 建築設備					
	3	設計図書・測量/建築法規 / 建築基準/労働基準法					
	4	労働安全衛生法/ 環境保全関係法、その他					
	5	施工管理法/ 施工計画/工程管理 / 品質管理/ 安全管理					
	6	建築施工 / 地盤調査 / 仮設工事/地業/ 土工事					
	7	鉄筋コンクリート工事 / 特殊コンクリート工事					
	8	鉄骨工事 / 木工事 / 防水工事、石工事 / タイル工事、屋根工事					
	9	金属工事、左官工事 / 建具工事、塗装工事					
	10	内外装工事、建設機械					
評価方法	(1)授業の中で小テストを基本毎回、実施する。(2)確認テスト(模擬テスト)を実施する。 以上を下記の観点・割合で評価する。 成績評価基準は、S(90点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。						
		言語情報	知的技能	運動技能	態度・意欲	その他	評価割合
	小テスト		◎				30%
	確認テスト(模擬テスト)		◎				70%
履修上の注意	出席が総コマ数の2/3に満たない場合には、単位を与えない。また、ゼミ受講に対する意欲が感じられないと判断した場合は、ゼミへの出席停止を指示する事がある。						